

# ひまわり

No.309号

## 事務長就任のご挨拶

あらためまして、にのさかクリニックの岡村和久と申します。私は平成14年にクリニックに入職しましたので、20年近く皆様にお世話になっていることとなります。就任したのは昨年10月ですが、事務長として仕事をさせていただくことになりました。これまでと変わらず、患者さんの顔が見える受付の中で仕事をしていますが、患者さんや職員を守る立場としての仕事があらたに加わりました。どうぞよろしくお願いいたします。

にのさかクリニックでは、開院した時から在宅ホスピスに取り組んできました。国内の死亡者全体の割合から見ると、在宅死の割合はかなり少ないですが、在宅医療の需要は年々増えています。出来るだけ多く、患者さんやご家族のご希望に添えるように職員を増員して体制を整えています。より細やかなサポートが出来るようにソーシャルワーカー、管理栄養士、理学療法士がいるのもクリニックの特徴です。

私事になりますが、平成24年に北九州・八幡の実家で、父親を看取りました。クリニックで仕事をしていなければ、おそらく在宅での看取りという選択肢は考えていなかったと思います。私の父親は多発性骨髄腫という血液のがんにかかり、71歳で亡くなりました。治療のため入退院を繰り返してきましたが、病状の悪化で輸血などの延命処置の手段が断たれてしまったとき、「人としての尊厳を保ちたい」という思いを抱き、自宅へ帰ることを選びました。自宅で看病することを母親が決心し、幸いにも訪問診療に取り組む先生や看護師さんに出会うことが出来ましたので、自宅で父親を看取ることが出来ました。

自宅で亡くなったことが果たして、父親や家族にとって最良の選択だったかどうかは分かりませんが、「家に帰りたい」という希望を叶えることは出来ました。同じように、家に帰りたいと望む患者さんが一人でも多く、家に帰れたらいいなと思っています。

クリニックでも、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響を受け、この対応に追われていますが、感染には十分に気を付けながら、これまでと変わらず訪問診療を実施しています。

今後ともにのさかクリニックを、どうぞよろしくお願いいたします。（事務長 岡村）



大分県・つくみイルカ島にて

余命わずかの想定で、自らの価値観を考  
みなどで話し合う「もしバナゲーム」。「もし  
ものための話し合い」を略して「もしバナ」  
です。人生の最期にどう在りたいか。だれも  
が大切なことだとわかっています。でも、な  
んとなく「縁起でもないから」という理由で、  
話すことを避けてはいないでしょうか。もし  
バナゲームではそんな難しい話題を考えたり  
話し合うことができます。

今回は、最新のオンライン版もしバナゲー  
ム(バンジョウルール)を参加者みなさんと  
やってみました。もし余命半年とわかったら、  
あなたにとって大切なことは何ですか?と  
いう想定のもと、画面に表示されるカードから  
最終的に3枚のカードを選び、グループ内で  
カードを選んだ理由などを話し合いました。

「自分の今の思いを確認できた」「過去に参  
加したもしバナゲームで選んだカードからの  
変化にも気づいた」など自分自身と向き合  
えたとの感想を多くいただきました。もしバナ  
ゲームに興味のある方はお声かけください。

(ソーシャルワーカー寺町)



もしバナカードの一例です。iACPのホーム  
ページではひとり用「ソリティア」が体験  
できます。<https://www.i-acp.org>

レスパイト入院をご存知ですか

病院も在宅の応援団

在宅療養・在宅介護を支える取り組み

レスパイト (respite) とは、「休息」や  
「息抜き」を意味する言葉です。

在宅療養中で、常に医療的ケアや介護を必  
要とする患者さんに一時的に病院に入院して  
もらい、その間ご家族に休息してもらうこと  
を「レスパイト入院」と言います。ご家族が  
一時的に在宅介護が困難になる場合(冠婚葬  
祭や旅行、急な病気など)にも利用できます。  
レスパイト入院を定期的にご利用しながら、在  
宅療養を続けている方もいらっしゃいます。

「エネルギーを充電してまた頑張れる」

「入院中に病院の先生から“これから先も長  
い介護だから、介護する方が休まないのと  
声を掛けてもらい嬉しかった」との感想も伺  
いました。福岡市内にもレスパイト入院を行っ  
ている病院が複数あります。まさに「病院も  
在宅の応援団」です。

入院可能な対象疾患や入院期間は病院によ  
って異なります。レスパイト入院を希望され  
る場合は、事前にかかりつけ医療機関にご相談  
ください。



当院が制作した在宅ホスピスフェスタ用展示ポスター

## 公式ブログ、はじめました

随時更新中です

“公式ブログ”って、芸能人かっ！というツッコミが聞こえてきそうな気がしますが・・・

FacebookやInstagram、TwitterなどSNSのアカウントを持っていない人にも見て頂きやすいように、“ただのホームページ”として、ブログを開設しました。

当院のこと、そして在宅医療のことを正しく知ってほしいという思いで、色々和綴っていきたく思います。本誌『ひまわり』とあわせて、どうぞゆるりとお立ち寄りください。（院長 二ノ坂 建史）

二次元バーコードを読み取るか  
以下のURLにアクセスして  
ご覧いただけます。

<公式ブログURL>  
<https://ameblo.jp/ninosakaclinic>



## スタッフ紹介

よろしくお祈いします

外来看護師 三ノ宮 弥生子

はじめまして。外来で看護師をしております三ノ宮と申します。以前の勤務先で建史先生と一緒にいたご縁で昨年6月から勤務しています。

おしゃべりが大好きな4歳の娘の母として、日々家事と育児に追われています。地元は糸島の加布里で、小学校から7年間剣道をしていました。走ることが好きだったこともあり駅伝部に入り、九州大会で準優勝した経験があります。高校でも下宿生活をしながら駅伝を続け、きつかった練習が今となってはいい思い出です。今では子どもを追いかけるのも必死で、なかなか運動する時間ありませんが、走ることは大好きです。

にのさかクリニックで働き始めてまだ半年ほどですが、理事長、院長をはじめ患者さん想いのスタッフに囲まれて、充実した日々を送っております。ときには自分の未熟さを実

感することもありますが、多くの患者さんに笑顔届けられるようがんばります。

クリニックに来られた際は気軽にお声かけください。みなさんにお会いできるのをとても楽しみにしております。

まだまだ寒い日が続きますが体に気をつけてお過ごしください。今後ともどうぞよろしくお祈いします。



いつも笑わせてくれる娘に元気をもらっています！

# Event 催し物・イベントのご案内



## クリニックからのお願い



新型コロナウイルス感染症対策  
～発熱時の受診について～

**発熱もしくは風邪症状のある方は  
お車の中で待機していただくか  
こちらが指定した時間に  
受診していただくことで  
発熱や風邪症状のある方との接触を  
できる限り避けるようにしています**

発熱または風邪症状のある方は  
まずはお電話にてご相談ください  
受診できる時間や受診する方法について  
ご案内いたします

にのさかクリニック  
☎ 092-872-1136

症状や経過によっては、  
他の医療機関へ受診をお願いする場合があります



**定期的受診、その他の症状で受診される方は  
できるだけ12時までの受診をおすすめします**

皆様のご理解とご協力をお願いいたします

## 感染症拡大防止のために



在宅の患者さん・ご家族  
同居の皆さまへ

### 訪問診療時のお願い

- ・ご自宅の体温計で、訪問診療前に体温測定をお願いします。血压計などもお持ちであれば、血压測定をお願いします。
- ・患者さんご本人、ご家族も診療中はできるだけマスク着用をお願いします。
- ・訪問中～前後で、ご自宅・お部屋の換気をお願いします。
- ・滞在時間はできるだけ短くなるよう努めます。
- ・訪問の最初と最後に、洗面所で手洗いをさせていただきます。

## イルミネーション



昨年12月から、クリニックの駐車場でイルミネーション（太陽電池式）を始めました。  
小さな光の輝きに癒されています♪

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
9:00	午前	外来診療		訪問診療	外来診療		
13:00		昼休み	健康教室		昼休み		休診
14:00	午後	訪問診療			訪問診療		
17~18:00		※外来診療			※外来診療		

※ 午後5:00~6:00の外来診療は、訪問診療の都合により診療開始時間が遅れる場合や診療ができないことがございます。診察をご希望の方は、事前にお電話いただくと幸いです。